

Tokyo Nohgaku Hayashika Kyougikai

東京

能樂囃子科

協議会 定式能番組

2026-2027



音色と掛け声で伝える心

～様々な囃子の世界～

能楽は主に「舞」を見せる事が目的となっている「祈りの芸能」です。

当会では、様々なバリエーションの舞をご覧頂き、かつまた、能のドラマ性を描き出す「謡」を囃子の掛け声と音色でお楽しみ頂きます。

経政・鳥手では、笛の音色を琵琶の音になぞらえてシテが登場するのですが、

能楽の演奏は、本物とは全く違う物ながら、それぞれのものを想起させる。いわゆる「モドキの芸」と呼ばれる物で、

特に囃子方は言葉を使えない為、演奏のみでこれを感じさせねばなりません。

6月公演

能「橋弁慶」は子方の活躍する曲。そして「笛之巻(ふえのまき)」の小書(特殊演出)が付き、

常とは全く別の曲と言えるほど内容が変わります。

「誓願寺 乏佐之翔(ぼさのかけり)」も常の序之舞が、

この曲専用のイロエに変わり、より曲趣を深める演出となっています。

June

六月

6月10日(水) 18時開演 国立能楽堂

舞囃子
宝生流
草紙洗

シテ 田崎 甫
笛 寺井 義明
小鼓 幸 正昭
大鼓 大倉栄太郎

観世流
誓願寺

シテ 伊藤 嘉章
八反田 智子
曾和 正博
佃 良勝
大鼓 桜井 均

宝生流
船弁慶

シテ 山内 崇生
寺田林 太郎
寺澤 祐佳里
柿原 光博
大鼓 徳田 宗久

独調
籠太鼓

謡 澤田 宏司
小鼓 大村 華由

— 休憩 —

一調
女郎花

謡 浅見 重好
小鼓 岡本はる奈

和泉流
八尾

シテ 野村 万蔵
アド 野村万之丞

能
橋弁慶

観世流
能
橋弁慶

シテ 武田 尚浩
子方 武田 智継
ワキ 福王 和幸
アイ 野村拳之介
野村真之介

笛 成田 寛人
小鼓 田邊 恭資
大鼓 亀井 広忠

地頭 岡 久広

九月

9月16日(水) 18時開演 国立能楽堂

September

舞囃子
観世流
代主

シテ 北浪 貴裕
笛 高村 裕
小鼓 曾和伊喜夫
大鼓 大倉慶乃助
太鼓 姥浦 理紗

喜多流
野宮

シテ 大村 定
藤田 貴寛
大鼓 大山 容子
小鼓 柿原 光博

観世流
阿漕

シテ 清水 寛二
寺井 宏明
小鼓 古賀 裕己
大鼓 内田 輝幸
太鼓 三島元太郎

一調
春日龍神

謡 塩津 哲生
太鼓 林雄一郎

— 休憩 —

狂言
和泉流
寝音曲

シテ 三宅 近成
アド 三宅 右矩

能
喜多流
経政

鳥手

シテ 粟谷 明生
ワキ 宝生 常三
小鼓 松田 弘之
大鼓 観世新九郎
地頭 出雲 康雅

十二月

12月9日(水) 13時30分開演 国立能楽堂

三月

3月10日(水) 13時30分開演 国立能楽堂

東京能楽囃子科協議会について

東京能楽囃子科協議会は、能楽囃子の技芸向上と普及を目指し1956年に囃子方によって設立された団体です。能楽囃子方の後継者育成、研究及び普及等にも取り組み、伝統芸能としての能楽を発展させていくことを目指して活動をしています。また設立より今日まで、主催公演を通して能狂言の魅力はもとより、能楽における囃子の魅力を存分に堪能していただける番組をお届けしています。

12月公演

山本家による狂言「石神」は笛と小鼓による「狂言神楽」が演奏されます。金春流による能「巻絹」は「惣神楽(そうかぐら)」にかわり、いつもより長い神楽となります。能と狂言の神楽の違いをご覧ください。

December

— 休憩 —	鳥追舟 一調 おといぶね	謡 飯田清一	小鼓 坂口貴信	太鼓 小寺真佐人	大鼓 國川純	小鼓 住駒匡彦	笛 梶宅聡	シテ 金剛龍謹	乱 みだれ 金剛流	太鼓 大川典良	大鼓 柿原孝則	小鼓 清水和音	笛 小野寺竜一	シテ 本田布由樹	昭君 しょうきん 金春流	大鼓 亀井実	小鼓 鳥山直也	笛 平野史夏	シテ 井上貴覚	芦刈 あしかり 金春流	舞囃子
--------	---------------------------	-----------	------------	-------------	-----------	------------	----------	------------	------------------------	------------	------------	------------	------------	-------------	---------------------------	-----------	------------	-----------	------------	--------------------------	-----

地頭 金春憲和	太鼓 金春惣右衛門	大鼓 大倉正之助	小鼓 鶴澤洋太郎	笛 栗林祐輔	アイ 山本泰太郎	ワキ 大日方寛	ツレ 雨宮悠大	シテ 中村昌弘	巻絹 まきぬ 能 金春流	小鼓 住駒充彦	小野寺竜一	山本則孝	山本則秀	山本則重	石神 いしがみ 大藏流	狂言
------------	--------------	-------------	-------------	-----------	-------------	------------	------------	------------	------------------------------	------------	-------	------	------	------	--------------------------	----

3月公演

舞囃子「飛鳥川」は喜多流では珍しい大小物の中之舞、「歌占」は地獄巡りの曲舞。「鶴」は喜多流にしかない近代の作品で、鶴の舞が見所です。能「唐船」は唐から日本に来た男のもとに、故郷に残した子供達が迎えにやってくる。故郷を懐かしむ男は日本でもうけた子供達と共に船に乗り、帰って行きます。小さな船の舳先で舞う楽(がく)も見所です。本日は「盤渉(ばんしき)」の小書がつき、笛の調子が常より高くなります。

March

小鼓 大倉源次郎	謡 辰巳満次郎	善知鳥 ぜんち鳥 一調	太鼓 梶谷英樹	大鼓 柿原弘和	小鼓 森貴史	笛 藤田次郎	シテ 内田成信	鶴 つる 喜多流	大鼓 亀井洋佑	小鼓 飯富孔明	笛 寺田林太郎	シテ 水上優	歌占 うた占 宝生流	大鼓 大倉栄太郎	小鼓 森澤勇司	笛 熊本俊太郎	シテ 佐藤陽	飛鳥川 あすかがわ 喜多流	舞囃子
-------------	------------	--------------------------	------------	------------	-----------	-----------	------------	-----------------------	------------	------------	------------	-----------	-------------------------	-------------	------------	------------	-----------	----------------------------	-----

地頭 宝生和英	太鼓 澤田晃良	大鼓 佃良太郎	小鼓 幸信吾	笛 八反田智子	アイ 大藏教義	ワキ 吉田信海	子方 野口琢弘	シテ 盤渉 内藤成	唐船 とうせん 能 宝生流	太鼓 梶谷英樹	大鼓 大倉栄太郎	小鼓 森澤勇司	笛 熊本俊太郎	シテ 富田昌美	大鼓 大藏康誠	小鼓 木村直樹	上田圭輔	高木謙成	大藏基誠	大藏彌太郎	鬪罪人 くしざいじん 大藏流	狂言
------------	------------	------------	-----------	------------	------------	------------	------------	-----------------	-------------------------------	------------	-------------	------------	------------	------------	------------	------------	------	------	------	-------	-----------------------------	----



東京能楽囃子科協議会 定式能

2026年 六月夜能 **6月10日(水)** 18時開演
 九月夜能 **9月16日(水)** 18時開演
 十二月昼能 **12月9日(水)** 13時30分開演
 2027年 三月昼能 **3月10日(水)** 13時30分開演

チケット料金 (全公演共通・税込)

S席 9,000円 A席 7,000円 B席 5,000円 学生席 2,000円

全席指定席になります。学生券は当日、受付にて学生証をご提示ください。
(未就学児の入場はご遠慮頂いております。)

一般販売開始 (6月公演チケット) 4月10日(金) 10時

その他の公演のチケットは、各公演日の2ヶ月前より販売開始となります。

〔お申込み〕

観劇サイト「カンフェティ」チケットセンター

<https://www.confetti-web.com/>

電話 050-3092-0051 (平日10:00 ~ 17:00 有人対応)

販売開始日が土・日・祝日の場合、「カンフェティ」チケットセンター
WEBサイトからお申し込みください。

〔お問い合わせ〕

一般社団法人 東京能楽囃子科協議会

電話 03-6804-3114

Eメール hayasika.kyougikai@gmail.com

公式サイト <https://nohgaku-hayashika.com/>

諸事情により演目、出演者等が変更になる場合がございます。

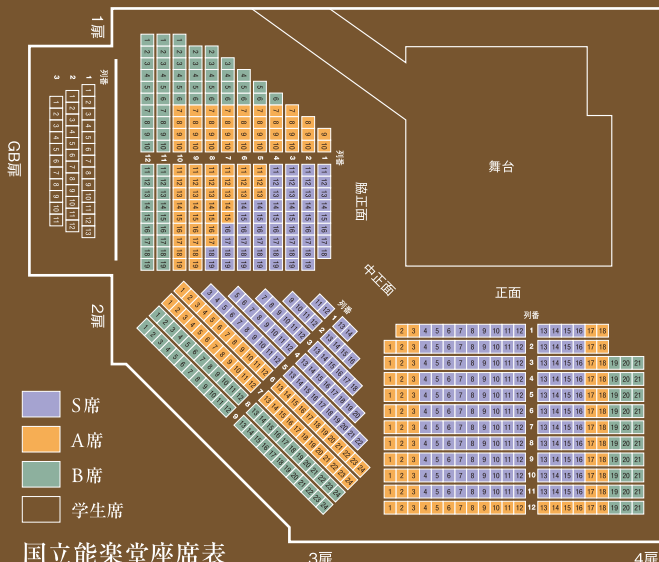
主催 一般社団法人 東京能楽囃子科協議会



国立能楽堂

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1

JR(中央・総武線)千駄ヶ谷駅(エレベーター・エスカレーターあり)下車・徒歩5分
都営地下鉄(大江戸線)国立競技場駅下車 A4出口(エスカレーターあり)徒歩5分
東京メトロ(副都心線)北参道駅下車 出口1(エレベーター・エスカレーターあり)
または 2(エスカレーターあり)徒歩7分



国立能楽堂座席表